



ヒートクラスタの特徴

1

井戸水を地中熱システムとして利用するので、**地中熱と水の2つが取り出せます**。農業の灌水や防災井戸としても利用できます。

2

既存の井戸を活用するので、**新たなボーリング工事がありません**。
さいたま市内の胡蝶蘭農園では、450m²規模のビニールハウスに必要なエネルギーが1つの古井戸からまかなわれています。イノベックスのヒートクラスタは、**通常の地中熱システムに比べて、約5倍の性能が期待できます**。

3

イノベックスのヒートクラスタは、たとえば太陽熱、太陽光、温泉熱や工場の排熱、川や池等の未利用熱などと組み合わせができます。**あなたの土地にマッチしたハイブリッドエネルギーを発見して利用することができます**。

4

既存の水井戸が利用できれば、新たに熱源を確保するために大規模な敷地を用意することや、土木工事の**負担を大幅に減らすことができます**。

5

さらに…**インターネットを活用した遠隔監視や操作が可能**。既存の設備だけでなく、**新規の設備にも導入可能です**。

取扱店

 株式会社 **イノベックス**

〒104-0044

東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー13階

TEL 03-6830-7001 FAX 03-6830-7808

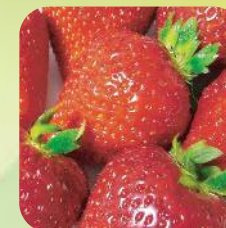
URL <https://www.innovex-w.co.jp>

ヒートクラスタ

を

活用した

地中熱・地下水熱利用の ご提案

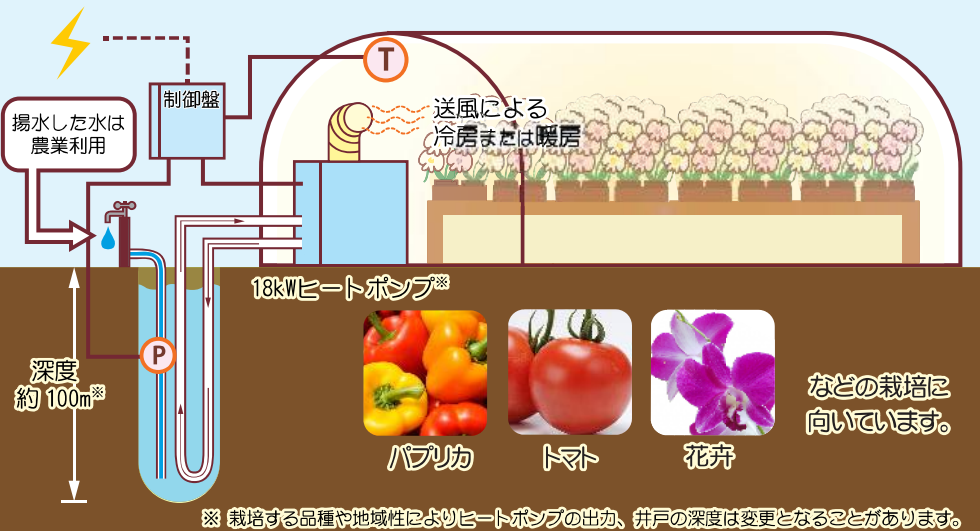


農業用地中熱利用ヒートクラスター（1000㎡の場合）

送風型

特徴：ハウス内全体の温度コントロールができ、システムが単純なので管理しやすい。

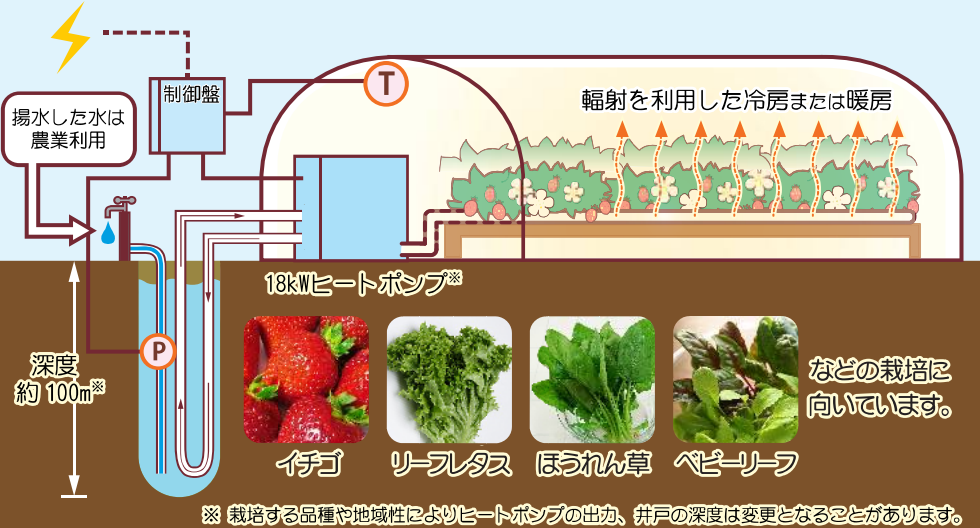
通信（オプション）



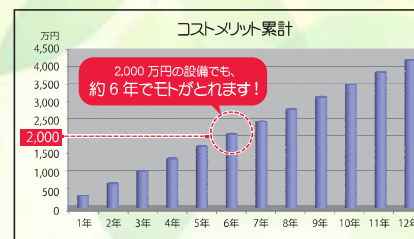
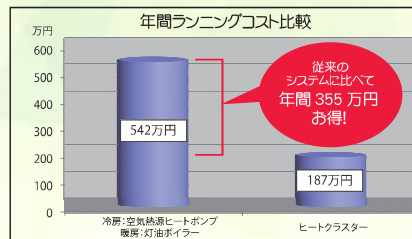
輻射型

特徴：植物体近くを冷却・加温する。面積に対してエネルギー負荷を減らすことができ、またランニングコストを抑えられる。

通信（オプション）

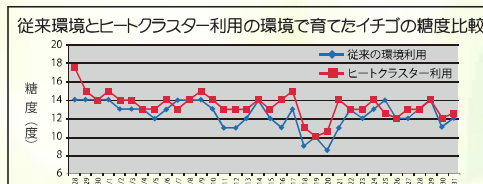


ヒートクラスターを使って得られる効果

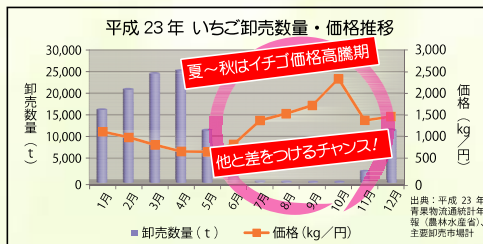


※数値は環境・条件によって異なります。

イチゴ栽培にヒートクラスターを活用した場合



従来環境で育てたものと比べると、糖度が増しているのがわかります。



季節を問わず栽培できるので、国内出荷量が少なくなり価格が高騰する6～11月の収穫・出荷がのぞめます。



外気との接触が減るため、アブラムシなど害虫の侵入を減らすことができます。



納入実績

住宅



事業所



次世代施設園芸

